

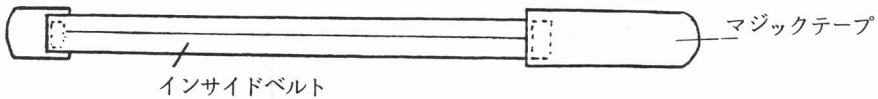
例 5

| | |
|-----|--------------------------|
| 実験名 | 洋服の立体構成 |
| 目的 | 被服の立体構成を知る。 原型と人体の関係を知る。 |
| 用具 | 人台, 計測用ベルト, 巻尺 |
| 材料 | ハترون紙, ブロード (または不織布) |

方法

1. 原型作りに必要な寸法, 胸囲, 背丈, 背幅, 胸幅, 首まわり, 胴囲, 腰囲, 腰たけ, スカートの丈など採寸する。

(下図の計測用ベルトを使うと, 採寸しやすい。)



2. 教科書等を参考に原型を作る。
3. 寸法の大小による原型の違いを知る。
4. ダーツの方向線図を参考にして, 肩ダーツ, わきダーツ, ウェストダーツ分をつまみ, 立体的な構成をみる。

(ダーツの方向線)

